

貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 155,375 】	【流動負債】	【 150,980 】
現金及び預金	138,145	前受金	37,169
売掛金	16,980	未払金	15,661
前渡金	249	未払費用	13,685
【固定資産】	【 38,983 】	預り金	455
(無形固定資産)	(38,904)	未払消費税	21,343
ソフトウェア	17,686	未払法人税等	45,812
ソフトウェア仮勘定	21,218	賞与引当金	6,971
(投資その他の資産)	(79)	その他	9,880
差入保証金	79	負債合計	150,980
		純 資 産 の 部	
		【株 主 資 本】	【 43,379 】
		【資本金】	【 10,000 】
		【資本剰余金】	【 2,972 】
		その他資本剰余金	2,972
		【利益剰余金】	【 30,406 】
		その他利益剰余金	30,406
		繰越利益剰余金	30,406
		純資産合計	43,379
資産合計	194,359	負債及び純資産合計	194,359

(注) 金額は、千円未満切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針)

(1) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産（リース資産を除く）

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用期間（5年）に基づく定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。なお、当期においては、貸倒実績及び回収不能見込額がないため、貸倒引当金を計上しておりません。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度末日における発行済株式の数

普通株式 200 株

(当期純損益金額)

当期純利益 58,224 千円